

おすすめ 資料

06



先生の選んだ
1冊



『ものがたり西洋音楽史』
近藤 譲 (著)
岩波ジュニア新書, 2019年
請求番号 762||KON

音楽とは何か？

今年の三月末に、『ものがたり西洋音楽史』（岩波ジュニア新書）という本を出版しました。この本の大きな特徴の一つは、中世から二〇世紀末までの西洋音楽史を四つの時代に区切り、その各時代の音楽を、それぞれに独特の価値をもつ異なった音楽であると感じていることです。そして、それらの時代の間の繋がりも意識しつつ、音楽についての考え方、音楽様式、代表的な作曲家と作品などを通じて、時代ごとの特質をできるだけ簡潔に描き出そうと努めました。専門的な知識を持たない若い人たちにも分かりやすいことを意識して書かれています。とはいえ、この小さな一冊で西洋音楽の歴史全体の構図をつかむことができるように、大学生にも十分に読み応えのある内容になっていると自負しています。

私は、作曲をしているうちに、自分を虜にしている「音楽」というものがいったい何なのかを知りたいと思うようになり、そして、音楽に係る思想、理論、歴史などの書物を読み漁り始めました。しかし、知識をどれほど蓄えたとしても、「音楽とは何か？」という問いへの答えが得られるわけではありません。というのも、このような大きな問いには、「人間とは何か？」といった問いの場合と同じように、明確な答えなどないからです。そして、答えがないからこそ、私たちは、様々な知識の土台の上で、自分でこの問いについて考えていかねばなりませんし、それによって、無限に考えをめぐらす楽しみを得ることもあります。

つまり私の本は、「音楽とは何か？」を巡る私の思考の軌跡に他なりません。音楽について考える楽しみを、少しでも多くの読者の皆さんと共有できれば、私にとってそれに優る幸せはありません。



©Jörgen Axelvall

近藤 譲 先生

Recommended Book